

キャンプ座間における炭疽菌の保管等に関する要請結果について

キャンプ座間における炭疽菌の保管等に関する米国防省の発表について、本日、岸田文雄外務大臣及びジェームズ C .ブーザー在日米陸軍・第一軍団(前方)司令官に対して、次のとおり要請を行いましたので、お知らせします。

キャンプ座間における炭疽菌の保管等に関する要請

平成 27 年 6 月 13 日、米国防省が公表した情報について、外務省から神奈川県を通じて連絡を受けた。

公表内容によると、炭疽菌のサンプルは、廃棄されるまでの間、厳格な管理下で輸送及び保管され、感染事例や関係職員に対する健康上のリスクはなかったとのことではあるが、低レベルの生きた可能性のある炭疽菌が、地元自治体への情報提供や説明がないまま輸送・保管され、処理されていたことは、極めて遺憾である。

市民の不安を払拭するためにも、このような事態が二度と起こらないよう、適切に対応するとともに、本件にかかる詳細な情報提供を求めるものである。特に、次のことについては早急に明らかにされたい。

- 1 炭疽菌の保管、処理、廃棄の経緯
- 2 炭疽菌を扱ったとされる「研究所」の機能及び炭疽菌以外の生物サンプルの保管の有無

以 上

問合せ先
渉外課
042-769-8207